

成年年齢引下げ後の成人式の実施に関する調査結果

成年年齢引下げを見据えた環境整備に関する関係府省庁連絡会議 成人式の時期や在り方等に関する分科会が全国の市町村を対象に実施。

(実施時期：令和元年6月 回答数：1037団体)

- ① 令和4年度以降に実施される成人式の対象年齢について方針を検討・決定しているか

決定している	67 団体	6.5%
現在検討中である	683 団体	65.9%
検討していない	287 団体	27.7%

- ② 令和4年度以降に実施される成人式の対象年齢

18 歳（年度中に 18 歳に達する人）	2 団体	3.0%
19 歳（年度中に 19 歳に達する人）	1 団体	1.5%
20 歳（年度中に 20 歳に達する人）	61 団体	91.0%
21 歳（年度中に 21 歳に達する人）	3 団体	4.5%

- ③ 対象年齢を 18 歳又は 19 歳とした理由

民法の成年年齢が 18 歳に引き下げられたから	3 団体	100%
法律上、「大人」として扱われることになる年齢の前後で成人式をすることにより、若者の自覚を促すことができるから	1 団体	33.3%

④ 対象年齢を 20 歳又は 21 歳とした理由

18 歳の 1 月に実施すると、受験と重なり、出席者が減少するから	47 団体	73.4%
18 歳で成人式を実施すると、実行委員会の活動時期と受験などの準備期間が重なり、新成人らが実行委員会に参加することが難しくなるから	34 団体	53.1%
対象者が集まりやすいから	26 団体	40.6%
民法の成年年齢と成人式の対象年齢を必ずしも一致させる必要がないから	25 団体	39.1%
現状を変える必要がないから	23 団体	35.9%
18 歳で成人式を実施すると対象者が多くなり、会場の確保が困難となるから	21 団体	32.8%
過去に希望を調査したところ、20 歳又は 21 歳で実施することを希望する者が多かったから	15 団体	23.4%
18 歳を対象とすると、地元の旧友と再会する場としての意味合いが失われるから	13 団体	20.3%
飲酒や喫煙ができる年齢である 20 歳に合わせるべきだから	12 団体	18.8%
進学や就職から少し時間をおいて成人式を実施することにより、様々な経験を友人と共有することができるから	8 団体	12.5%
18 歳で成人式を実施すると、服装を着物から制服にする人が増え、和装文化に触れる機会が少なくなるから	5 団体	7.8%
その他	6 団体	9.4%